

- 問1 南アジアに位置するインドでは、近年、ソフトウェア開発などの情報技術（IT）産業が目覚ましい発展を遂げています。この背景にある社会的・歴史的な要因について説明したものととして、最も適切なものはどれですか。（2020年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. IT産業は比較的新しい産業であるため、カースト制度などの伝統的な身分制度による職業選択の制約を直接受けにくかった。 | 2. 古くからの身分制度を完全に廃止し、全人口が平等に高度な情報教育を受けるための法整備が19世紀中に完了していた。 | 3. 政府がカースト制度の身分ごとに従事できるIT分野を細かく指定したことで、効率的な分業体制が確立された。 | 4. ASEAN（東南アジア諸国連合）への加盟を機に、身分制度に関係なく自由に就職できる労働環境が周辺諸国から導入された。 |
|--|--|--|---|
- 問2 近年、日本の商業やサービス業が東南アジアへ積極的に進出しています。2000年から2018年にかけての統計において、東南アジア全域で人口が増加し、1人当たりの国民総所得（GNI）が数倍に成長している状況を踏まえ、企業が進出を判断する主目的となる背景として最も適切なものはどれですか。（2022年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 豊富で安価な労働力を大量に確保し、工業製品を低コストで製造して日本へ逆輸入するため。 | 2. 人口の増加と経済水準の向上により、商品やサービスを消費する市場としての価値が拡大したため。 | 3. ASEANの結成によって域内の関税が撤廃され、原材料を安く調達して他地域へ輸出する拠点にするため。 | 4. 広大な土地を利用して、天然ゴムや油やしなどの特定の農作物を育てるプランテーションを開発するため。 |
|---|--|--|---|
- 問3 日本やマレーシアといった国々において、経済の発展とともに第一次産業の就業者割合が低下し、代わって第三次産業の割合が上昇していく背景として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 生活水準の向上や技術革新により、医療・娯楽・情報などのサービスへの需要が高まるため。 | 2. 製造業を中心とする第二次産業の就業者が、高齢化によって一斉に第一次産業へ移動するため。 | 3. 食料自給率を意図的に下げること、工業製品の輸出額を増やす国家戦略がとられるため。 | 4. 農業の機械化が困難であることから、労働力の不足を補うために他産業への移動が禁止されるため。 |
|---|--|---|--|
- 問4 アラブ首長国連邦の都市ドバイが、石油の輸送路となる海峡付近という立地を活かして、大規模な港湾施設や空港を整備した主な理由として適切なものはどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 周辺諸国から輸入した原油を精製し、付加価値を高めてから再びペルシャ湾内へ輸出するため | 2. 石油資源の枯渇に備え、物流や観光などを中心とした石油に依存しない経済構造へ転換するため | 3. 海水を淡水化する施設を港湾内に集中させ、砂漠地帯の農業用水をすべてまかなうため | 4. 内陸部で採掘される鉄鉱石や石炭を輸出するための積み出し港を確保し、重化学工業を振興するため |
|---|--|--|--|
- 問5 トルコの宗教や国際組織への加盟状況について述べた説明として、正しいものはどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 国民の多くはキリスト教を信仰しており、ヨーロッパ連合（EU）に加盟している。 | 2. 国民の多くはキリスト教を信仰しており、ヨーロッパ連合（EU）には加盟していない。 | 3. 国民の多くはイスラム教を信仰しており、ヨーロッパ連合（EU）に加盟している。 | 4. 国民の多くはイスラム教を信仰しており、ヨーロッパ連合（EU）には加盟していない。 |
|---|---|---|---|
- 問6 インドは14億人に迫る膨大な人口を抱え、国全体の経済規模（GDP）は世界でも上位に位置していますが、一人ひとりの豊かさや産業の構造という点では、アメリカやドイツなどの先進国とは異なる特徴が見られます。インドの経済状況を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 秋田県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 膨大な人口を抱えているため、一人あたりのGDPは低く、第3次産業に就業する人口の割合も先進国に比べると低い段階にある。 | 2. 人口の多さを生かした工業化が進んでいるため、一人あたりのGDPはドイツを上回っており、第3次産業人口の割合も極めて高い。 | 3. 人口は多いものの、IT産業の急成長によって一人あたりのGDPはアメリカ並みに高く、農業に従事する人口はほとんど存在しない。 | 4. 労働力不足を解消するために機械化が徹底されており、一人あたりのGDPが高く、第3次産業よりも第2次産業の人口割合が圧倒的に高い。 |
|--|---|--|---|
- 問7 東南アジアに位置するある国は、世界最大の島しょ国であり、熱帯の気候を活かしたあぶらやしのプランテーション農業が非常に盛んです。また、統計資料において国民の約86.7%がイスラム教徒、約10.7%がキリスト教徒という宗教構成を示すこの国はどこですか。（2024年 長崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|---------|-------|-----------|
| 1. マレーシア | 2. ブラジル | 3. タイ | 4. インドネシア |
|----------|---------|-------|-----------|
- 問8 主要穀物の生産と貿易の動向について、小麦と米の各統計データを踏まえた説明として、正しい記述はどれですか。（2020年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 小麦は生産量が多い国ほど国内消費も必ず多いため、統計上、小麦の生産上位5か国が輸出上位5か国に入っていることは絶対はない。 | 2. 小麦の生産上位国にはロシアやカナダが含まれ、これらの国は広大な国土を活かした大規模農業により、世界市場への主要な輸出国の役割を担っている。 | 3. 米の生産上位5か国である中国、インド、インドネシア、バングラデシュ、ベトナムは、いずれも人口密度が低いため、生産量のほとんどを輸出に回している。 | 4. 米の輸出統計を見ると、タイやベトナムといったアジアの国々は含まれておらず、アメリカやカナダといった北米の国々が輸出の大半を占めている。 |
|--|--|---|--|
- 問9 インドシナ半島の中央部に位置するある国では、工業化の進展に伴い貿易の構造が大きく変化しました。2013年の統計において、機械類の輸出額が約668億ドル、自動車の輸出額が約259億ドルに達し、これらが主要な輸出項目となっている国はどこですか。（2016年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|----------|----------|---------|
| 1. タイ | 2. フィリピン | 3. マレーシア | 4. ベトナム |
|-------|----------|----------|---------|
- 問10 中国が1970年代末から経済の近代化を目指して進めた「改革・開放」政策において、外国企業からの資本や技術を導入するために、税制の優遇措置などを与えて設けた特定の地域を何といいますか。（2021年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 工業団地 | 2. 特別行政区 | 3. 国営企業 | 4. 経済特区 |
|---------|----------|---------|---------|
- 問11 南アジアに位置するインドでは、近年、ソフトウェア開発などの産業が急速に発展しています。この産業が成長した背景として、教育面や歴史的な特徴から説明したものととして最も適切なものはどれか。（2017年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 公用語の一つである英語が堪能な人材が多く、高度な数学教育が行われていること | 2. 豊富な鉄鉱石と石炭の資源を背景に、鉄鋼業などの重化学工業が輸出の柱となったこと | 3. 安価な労働力を確保するため、農村部から都市部への人口移動を政府が強制したこと | 4. サンベルトと呼ばれる地域を中心に、政府が最先端の宇宙開発事業を推進したこと |
|--|--|---|--|
- 問12 中国の経済発展に関連する地域的特徴について述べた文として、適切なものはどれですか。（2016年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. ラサやウルムチといった内陸部の都市に経済特区が集中し、重化学工業が発展した | 2. 沿海部のすべての都市において、外国企業の活動を制限して国営企業の育成を図った | 3. 深圳や廈門といった沿海部の都市が経済特区に指定され、外国資本の窓口となった | 4. 香港やマカオは、経済特区と同じ仕組みを持つ「自治区」として内陸部を牽引した |
|--|---|--|--|